

## 令和元年度第1回東松島市地域支え合い推進委員会

日 時：令和元年6月28日（金）  
午前10時00分～  
場 所：東松島市  
被災者サポートセンター

---

### 次 第

---

#### 1. 開 会

#### 2. 開会挨拶

東松島市地域支え合い推進委員会  
委員長 根元 藤夫

#### 3. 協議事項

##### (1) 東松島市生活支援体制整備事業の進捗状況について

①令和元年度東松島市生活支援体制整備事業計画について 資料1

②生活支援体制整備事業第2層の進捗状況について 資料2

(2) 東松島市地域支え合いフォーラムの開催について 資料3

##### (3) その他

#### 4. 閉会挨拶

東松島市地域支え合い推進委員会  
副委員長 加藤 京子

#### 5. 閉 会

東松島市地域支え合い推進委員会委員名簿

令和元年 6 月 28 日現在

◎委員長 根元 藤夫

○副委員長 加藤 京子

NO	氏 名	所 属	区分
1	難波 和幸	東松島市役所 総務部 市民協働課	(ア)
2	加来 尊子	東松島市東部地域包括支援センター	(イ)
3	長畑 久美子	東松島市西部地域包括支援センター	(イ)
4	渡邊 智仁	ぱんぷきん介護センター	(イ)
5	根元 藤夫	赤井地区自治協議会	(ウ)
6	千葉 圭悟	大曲まちづくり協議会	(ウ)
7	大野 文武	矢本東まちづくり協議会	(ウ)
8	加藤 京子	矢本西コミュニティ協議会	(ウ)
9	松谷 善雄	大塩自治協議会	(ウ)
10	手代木 均	小野地域まちづくり協議会	(ウ)
11	西田 文洋	野蒜まちづくり協議会	(ウ)
12	尾形 将親	宮戸コミュニティ推進協議会	(ウ)
13	齋藤 あや子	東松島市民生委員児童委員協議会	(ウ)
14	熊谷 かぢこ	東松島市レクリエーション協会	(ウ)
15	内海 國雄	東松島市老人クラブ連合会	(ウ)
16	石垣 武	NPO法人 東松島まちづくり応援団	(エ)
17	浅野 勝則	J Aいしのまき	(エ)
18	遠藤 大輔	アグリートなるせ	(エ)
19	眞籠 孝史	東松島市社会福祉協議会	(オ)
20	野崎 瑞樹	東北文化学園大学	(カ)

事務局

東松島市 社会福祉協議会 地域福祉課	事務局次長 千葉 貴弘	地域福祉推進係長 阿部 和子	東松島市役所 保健福祉部 高齢障害支援課	班長 葉原 正博
	CSW 渡辺 英人	CSW 本田 栄子		主任 八木 裕二

平成30年度 生活支援体制整備事業活動報告

地区・圏域	4月	5月	6月	7月	8月	9月
市全域	<ul style="list-style-type: none"> <li>東松島市「高齢者の生活を支える」地域活動一覧表作成(3/31日現在の情報)</li> <li>仙塩地区コーディネーター情報交換会への参加(4/19)</li> <li>生活支援体制整備事業推進協力交付金要綱の整備</li> <li>「ふれあいサロン活動」推進事業要綱の整備</li> <li>「ふれあいサロン活動」助成金交付要綱の整備</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度第1回東松島市地域支援委員会(6/29)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1回地域支援合いフォーラム2018ワーキンググループ(7/17)</li> <li>宮城県地域支援合い・生活支援連絡会議への参加(7/5)</li> <li>百歳体操参加者対象アンケート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2回地域支援合いフォーラムワーキンググループ(8/3)</li> <li>社会福祉協議会支部長会議においての体制整備、支援メニューの説明(8/3)</li> <li>地域資源情報の整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域支援合いフォーラム2018ポスターセッション団体の募集</li> <li>※社協だより(9/1)</li> <li>※市報(9/15)</li> <li>百歳体操代表者交流会(9/13)</li> <li>安心サポーター事業サポーター募集開始(9/1～)</li> <li>平成30年度第2回東松島市地域支援合い推進委員会(9/20)</li> </ul>
東部地区 (赤井・大曲)	<ul style="list-style-type: none"> <li>赤井中地区百歳体操立ち上げ</li> <li>横沼地区サロン立ち上げ支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社協支援合い事業説明会の実施対象赤井、大曲(5/25)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>赤井地区協議体準備会(6/21)</li> <li>南新町百歳体操立ち上げ支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2回赤井地区協議体準備会(7/9)</li> <li>柳北地区百歳体操立ち上げ支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3回赤井地区協議体準備会(8/6)</li> <li>横沼地区百歳体操立ち上げ支援</li> <li>大曲版コミュニティビジネス安心づくり事業部会議(8/21)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>赤井地区住民支援合いマップ研修会(9/7)</li> <li>大曲版コミュニティビジネス安心づくり事業部会議(9/10)</li> </ul>
中部地区 (矢本・矢野・大塩)	<ul style="list-style-type: none"> <li>大塩裏沢百歳体操立ち上げ</li> <li>大塩壺入百歳体操立ち上げ</li> <li>上河戸若葉百歳体操立ち上げ</li> <li>上河戸一戸百歳体操立ち上げ</li> <li>大塩中地区百歳体操立ち上げ</li> <li>関の内三サロン立ち上げ支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下町一戸百歳体操立ち上げ</li> <li>大塩大島百歳体操立ち上げ</li> <li>谷地区サロン立ち上げ支援</li> <li>関の内西地区サロン立ち上げ支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社協支援合い事業説明会の実施対象矢本東、矢本西、大塩(6/1)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>上河戸一戸シルバーメイト事業立ち上げ支援</li> </ul>	
西部地区 (小野・野蒜・宮戸)	<ul style="list-style-type: none"> <li>野蒜ヶ丘一戸百歳体操立ち上げ</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>社協支援合い事業説明会の実施対象小野、野蒜、宮戸(6/6)</li> <li>野蒜ヶ丘3丁目サロン「着カラオケ会」立ち上げ支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>月浜地区百歳体操立ち上げ支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>野蒜地区協議体準備会(8/31)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小野地区住民支援合いマップ研修会(9/6)</li> </ul>

※上記の他、各地域で実施しているサロン活動への訪問・参加をしてニーズや活動状況の把握をしております。

地区・圏域	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市全域	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活支援コーディネーター研究協議会(10/22～10/23)</li> <li>地域支え合いフォーラム参加者打ち合わせ(10/29)</li> <li>地域支え合いフォーラム参加団体ホスター作成支援(～10/26)</li> <li>地域資源情報の整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域支え合いフォーラム2018(11/2)</li> <li>宮城発これからの福祉を考える全国セミナー(11/16)</li> <li>地域支え合いフォーラム2018参加団体情報交換会(11/30)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東根市体制整備事業視察研修(12/10)</li> <li>三市三町生活支援コーディネーター情報交換会(12/11)</li> <li>登米市「我が丸」情報交換会(12/18)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮城県地域福祉コーデイネーター中堅研修(1/21～1/22)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>石巻圏域2市1町生活支援コーディネーター情報交換会</li> <li>宮城県地域生活支援推進協議会(2/14)</li> <li>福祉まるごと相談会(2/23)</li> <li>平成30年度第3回東松島地域支え合い推進委員会(2/28)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者を支える地域資源一覧作成</li> <li>生活支援体制整備事業概要パブリックコメント</li> <li>三市三町生活支援コーディネーター情報交換会(3/5)</li> <li>石巻圏域二市一町社協研修会(3/16)</li> <li>被災者サポート従事者市町村別研修(3/18)</li> </ul>
東部地区 (赤井・大曲)	<ul style="list-style-type: none"> <li>赤井下地区百歳体操立ち上げ</li> <li>第3回赤井地区協議会(10/3)</li> <li>大曲地区コミュニティビジネス安心づくり事業部会議(10/10)</li> <li>東部地区いきいき百歳体操交流大会(10/18)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大曲地区コミュニティビジネス安心づくり事業部会議(11/8)</li> <li>第2回赤井地区協議会(11/22)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大曲地区コミュニティビジネス安心づくり事業部会議(12/13)</li> <li>第3回赤井地区協議会(12/13)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大曲地区コミュニティビジネス安心づくり事業部会議(1/10)</li> <li>第4回赤井地区協議会(1/25)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大曲地区コミュニティビジネス安心づくり事業部会議(2/13)</li> <li>赤井まちづくりリレーにおいて支え合いのまちづくりに関する事業説明(2/14)</li> <li>第5回赤井地区協議会(2/21)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大曲地区コミュニティビジネス安心づくり事業部会議(3/13)</li> <li>第6回赤井地区協議会(3/28)</li> </ul>
中部地区 (矢本・東・矢本・西・大塩)	<ul style="list-style-type: none"> <li>大塩表地区百歳体操立ち上げ</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>東大溜地区百歳体操立ち上げ</li> <li>中部地区・大曲地区見守りマップ研修会(12/14)</li> <li>大塩地区生活支援体制整備事業説明(12/20)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手招地区百歳体操立ち上げ</li> <li>矢本西部地区生活支援体制整備事業説明(1/23)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>矢本東地区生活支援体制整備事業説明(2/22)</li> </ul>	
西部地区 (小野・野蒜・宮戸)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3回野蒜地区協議会準備会(10/17)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4回野蒜地区協議会準備会(11/15)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小野地区生活支援体制整備事業説明(12/4)</li> <li>宮戸地区生活支援体制整備事業説明(12/3)</li> <li>野蒜・宮戸地区見守りマップ研修会(12/13)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>野蒜地区まるごと相談会(3/15)</li> <li>野蒜地区協議会(3/26)</li> </ul>

※上記の他、各地域で実施しているサロン活動への訪問・参加をしてニーズや活動状況の把握をしております。

## 生活支援体制整備事業

### (1) 生活支援体制整備事業（市委託業務）

高齢者等が住み慣れた地域で誇りと生きがいを持って在宅生活を継続することができるよう、高齢者等の支援ニーズと提供されるサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する多様な事業主体と連携して、多様な介護予防・生活支援サービスの提供体制の構築を図った。

#### ①生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置

地域支え合い体制の構築のため、第1層に生活支援コーディネーターを配置し、地区担当のCSWと連携を図りながら地域資源の把握やお茶会等の立上げなどの支援を実施した。

#### 生活支援コーディネーター活動実績

個人直接支援（困っている住民へ直接かかわること）		
関係形成	困っている住民との関係づくりのための訪問	8件
個別支援	支援のための訪問、相談、状況確認	27件
連絡調整	困っている住民との連絡調整、関係者とのマッチング	32件
	計	67件
個人間接支援（困っている住民のために関係機関や団体等と相談及び調整すること）		
関係形成	関係機関や団体等との関係づくりのための活動	37件
個別支援	関係者との相談、研究、検討の実施	43件
連絡調整	関係者との連絡調整、困っている住民とのマッチング	67件
	計	147件
地域支援（通いの場づくり、話し合いの場づくり、見守り活動、自治会支援、団体支援及び関係者との企画打合せ等）		
関係形成	地域住民、団体・グループとの関係づくりのための訪問や会議の参加及び情報の収集	223件
立上げ支援	地域団体、グループの立ち上げの支援	78件
運営支援	地域団体、グループの立ち上げ後の運営支援	257件
連絡調整	関係者との連絡調整、ネットワークづくり	268件
	計	826件
その他地域に関わる活動		
人材育成	支援サービスの担い手の育成、社会資源の発掘	120件
啓発	支え合いの仕組み・制度の啓発、生活支援コーディネーターのPR	127件
協議体	協議体の運営等	142件
一般事務	事務作業及び内部会議・打ち合わせ	147件
研修	他地域の情報収集、視察等	112件
その他	上記以外の活動	26件
	計	674件

#### ②東松島市地域支え合い推進委員会（第1層協議体）の開催

東松島市生活支援体制整備事業実施要綱に基づき、東松島市地域支え合い推進委員会（第1層協議体）とフォーラムとの開催を通じ、住民理解の促進に努めた。

ア 東松島市地域支え合い推進委員会（第1層）協議体の開催  
（東松島市地域支え合い推進委員会の構成人数 20 人）

	日 時	協議内容
1	平成 30 年 6 月 29 日	・生活支援体制整備事業の進捗状況について ・生活支援体制整備事業第 2 層の進め方について ・東松島市地域支え合いフォーラムの開催について
2	9 月 20 日	・生活支援体制整備事業の進捗状況について ・東松島市地域支え合いフォーラムの開催について
3	平成 31 年 2 月 28 日	・東松島市生活支援体制整備事業の進捗状況について ・東松島市地域支え合いフォーラム振り返りについて ・その他

イ 啓発事業  
社協支え合い事業説明会

	地区名	日時	会場	参加者数
1	大曲地区	5 月 25 日 10:00~11:30	大曲市民センター	18 人
2	赤井地区	5 月 25 日 14:00~15:30	赤井市民センター	31 人
3	中部地区	6 月 1 日 10:00~11:30	コミュニティセンター	54 人
4	西部地区	6 月 6 日 13:30~15:00	野蒜市民センター	42 人

ウ 東松島市地域支え合いフォーラム

日 時	場 所	参加人数
平成 30 年 11 月 2 日	矢本東市民センター	230 人
<b>【内容】</b> 第 1 部 ポスターセッション 第 2 部 シンポジウム <b>【主催】</b> 東松島市地域支え合い推進委員会 <b>【共催】</b> 東松島市、東松島市社会福祉協議会 ・フォーラム開催のためのワーキンググループの開催（2 回）		

エ その他

- ・平成 31 年度生活支援体制整備事業啓発パンフレットを作成し全世帯配布した。
- ・地域資源の把握と協力依頼のため市内の商工会会員事務所を訪問し、「東松島市高齢者を支える地域資源一覧」の冊子を作成。地域自治会長、民生委員・児童委員、介護支援専門員を対象に配布した。

③第 2 層協議体の運営・連携について

市内地域活動圏域（8 自治会エリア）において、関係者間の連携強化の場、地域の課題や地域で行っている活動について情報共有を行う場として協議体設置に向けた支援に取り組んだ。今年度については赤井地域、大曲地域、野蒜地域の 3 地域に協議体を設置し、その他 5 地域においては次年度以降の設置をめざしている。

<会議等の開催状況>

赤井地区	
会議開催回数	： 9 回
会議開催期間	： 平成 30 年 6 月～平成 31 年 3 月
協議体構成メンバー	自治会長 2 人、民生委員・児童委員 3 人、自治会福祉部会長 1 人、施設関係者 1 人、住民ボランティア代表 1 人、地区推進員 1 人、市民センター担当職員 1 人（合計 10 人）

その他	会の名称「おせっ会」	
<b>大曲地区</b>		
会議開催回数	: 8回	会議開催期間 : 平成30年8月～平成31年3月
協議体構成メンバー	アットホーム大曲 安心づくり事業部部会員 13人 ※大曲版コミュニティビジネス検討委員会安心づくり事業部の話し合いへの参加し、安心づくり事業部の協議を経て、第2層協議体と位置づけした。	
<b>野蒜地区</b>		
会議開催回数	: 5回	会議開催期間 : 平成30年8月～平成31年3月
協議体構成メンバー	地区選出者 9人、施設関係者 2人、商業施設関係者 1人、市民センター担当職員 1人 (合計 13人)	
<b>【その他の5地域について】</b> 体制整備事業の説明と協議体設置についてまちづくり協議会へ説明を実施した。 矢本東地区 (2月20日)、矢本西地区 (1月23日)、大塩地区 (12月20日)、小野地区 (12月4日)、宮戸地区 (12月3日)		

令和元年度 生活支援体制整備事業年間事業計画

大項目	中項目	小科目	担当	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
制度の周知に係るもの	パンフレット・ポスターの作成	全市的なものを作成 地域版の作成 (地域共生社会と地域包括ケアシステムについて)		体制整備事業 啓発チラシ 再直し	体制整備事業の概要更新								地区啓発チラシ作成				
		パンフレット配布・ポスターの掲示	関係事業所へ設置依頼及び設置 自治会やサロンにおいて配布		リーフレット 啓発チラシ 再直し					フォーラムリーフレット作成							
	住民へ制度の働きかけ	広報誌への体制整備事業についての理解・啓発	市報で包括ケアの枠組みについて紹介 社協とよりにおいて地域の活動状況の紹介 生活支援体制整備事業についての取り組み掲載														
		支部長などへの制度説明会の開催	社協支部長等への制度説明 (対象:社協支部長(自治会長)、民生委員、保健推進員等)														
	市民研修会の開催 ※31年度地域支え合いフォーラムの開催	市民研修会の企画、ハネリスト調整、研修会の運営	フォーラムの企画調整														
			ワーキンググループ立ち上げ														
	協議体運営に関するもの	協議体の開催	説明事項の整理、関係資料作成、会議録の作成 議題設定														
			新規メンバー候補、バックアップ者(活動者、団体、企業)への事業説明														
		全議開催案内、広報、通知文の作成	案内文の原本作成、発送														
			市への報告及び情報の発信														
準備会メンバーの選		メンバー(案)の作成、候補者への説明															
		準備会参加者への協議体趣旨理解・勉強会	勉強会内容、説明資料の作成、メンバーへの案内														
協議体運営のルール作り、ありたい地域像についての共有		協議体メンバーの選	会議の進行役、ルール(案)の作成														
		全議開催案内、通知文の作成	案内文の原本作成、発送														
自治協議会との連携、報告		全議の運営	会議録の作成、会議の議題設定、関係資料の作成														
		自治協議会との連携、報告	報告書の作成														

※31年度末までに8エリアに協議体を整備  
自治会の単位で集いの場、見守り事業を展開



大項目	中項目	小科目	担当	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
支援ニーズの把握	地域へ関わる(情報収集)支援組織、支援活動団体の把握	各地域の高齢者が集まる場への訪問、把握した場所把握している状況について資料作成							←臨時実施、毎月の月次報告にて集計→							
		分類表の原本作成(美河江市をモデルに)、整理							←情報収集臨時実施→							
		各部署の情報を収集し地域アセスメント表の作成								←臨時実施→						
		地域ニーズ把握、ニーズの整理、課題の抽出								包括主催の地域ケア会議へ参画						
		ニーズ調査、アンケート表の原本作成、アンケート集計														
		事業所訪問調査														
		事業所訪問し情報の共有 なんでも相談所(まるごと相談会)を通じた連携														
		サロン・集いの場、員守り会議等への参画 ボランティア団体・個人との交流会等への参加														
		復興再生ビジョンと地域福祉アンケート分析 課題のカテゴリー整理(生活支援、参加、員守り)														
		活動状況の紹介冊子作成														
課題の抽出	課題の抽出	活動状況の紹介冊子作成														
		訪問時やケア会議で出た課題を整理する														
		抽出した課題の整理														
		課題の分類(課題に対しての役割の明確化)														
情報の発信	情報の発信	社協たより、HP、市報等での広報														
		各種研修会への参加														
課題の抽出	生活支援コーディネーターの資質向上に関すること	生活支援コーディネーターの資質向上に関すること														

支援ニーズの把握  
ニーズとサービスのマッチングに関すること

## 第1層協議体（東松島市地域支え合い推進委員会）

平成30年度第1回地域支え合い推進委員会（6月29日）

会場 東松島市役所南庁舎2階会議室

内容

- (1) 生活支援体制整備事業の進捗状況について
  - ① 社協支え合い事業説明会について
  - ② 生活支援体制整備事業第2層の進捗状況について
- (2) 生活支援体制整備事業第2層の進め方について
- (3) 東松島市地域支え合いフォーラムの開催について
- (4) その他



平成30年度第2回地域支え合い推進委員会（9月20日）

会場 東松島市老人福祉センター

内容

- (1) 東松島市生活支援体制整備事業の進捗状況について
  - ① 第2層協議体の進捗状況について
  - ② 市内地域支え合い活動の状況について
- (2) 東松島市地域支え合いフォーラムの開催について
- (3) その他



東松島市地域支え合いフォーラム2018（11月2日）

会場 矢本東市民センター

内容

第1部 ポスターセッション

参加団体

- ① やすらぎコーナー
- ② ありあけだんらん食堂
- ③ 野菜っこクラブ
- ④ 大溜ひばり会
- ⑤ 大曲地区自治会
- ⑥ もみじ会

第2部 シンポジウム

「支え合いの地域が作る明るい未来」をテーマにディスカッション

コーディネーター

東北文化学園大学 医療福祉学部 教授 野崎瑞樹氏

シンポジスト

ぱんぷきん株式会社 代表取締役社長 渡邊智仁氏  
新道町内会自治会 会長 片岡健治氏  
柳北自治会 会長 昆野美津子氏



平成 30 年度第 3 回地域支え合い推進委員会（2 月 28 日）

会場 矢本東市民センター 多目的ホール

内容

- (1) 東松島市生活支援体制整備事業の進捗状況について
  - ①平成 30 年度活動報告について
  - ②第 2 層協議体の進捗状況について
  - ③平成 31 年度事業計画について
- (2) 東松島市地域支え合いフォーラム振り返りについて
- (3) その他



## 第2層協議体 赤井地区（赤井はひとつ～おせっかい～）

第1回協議体準備会（6月21日）

会場 赤井市民センター

集まった目的、お互いの活動について知るため、活動状況の紹介、地域活動への思いそれぞれ話し情報を共有



第2回協議体準備会（7月9日）

会場 やもと赤井の里

地域活動で気になる事についての情報交換をおこなう。高齢者支援の他、子ども支援についてコミュニティスクールの取り組みについても話題にあがる。



施設見学を兼ねながら実施

第3回協議体準備会（8月6日）

会場 柳北地区センター

赤井地区の活動状況と気になる事について情報共有の様子。

赤井地区協議体キャッチフレーズ決め  
キャッチフレーズ

「～赤井はひとつ～おせっかい」に決定



第1回協議体（10月3日）

会場 グループホーム日和

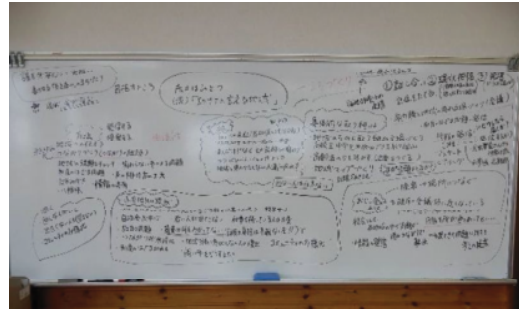
赤井地区協議体の進め方について思いの共有  
協議体の進め方について、地域課題出し合う場  
実践する場、ありがたい赤井を共有する場等の  
意見が出た。



第2回協議体（11月22日）

会場 赤井市民センター

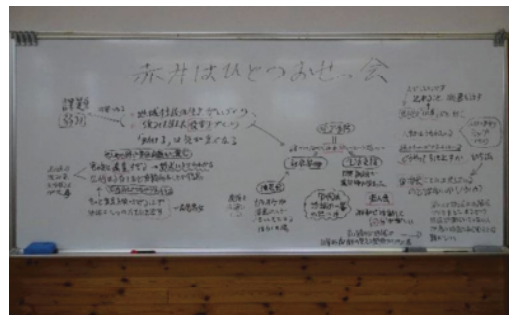
赤井の目標である助けてと言える地域づくりについて、赤井地区協議体で出た意見を「地域の現状」「具体的な実践」「方法」に分けて情報整理をおこなった。



第3回協議体（12月13日）

会場 赤井市民センター

第2層の目指すところ。女性の視点と活躍70代の力の活用と地域住民の生きがいがづくりについて意見の出し合いをおこなった。



第4回協議体（1月25日）

会場 赤井市民センター

赤井地区自治協議会福祉部会との情報交換ワークショップ形式で、「地域活動をして良かったこと」「地域活動の中で困っていること」「協議体と一緒に取り組みたいこと」をテーマにおこなった。



第5回協議体（2月21日）

会場 赤井市民センター

赤井地区自治協議会福祉部会との情報交換会の内容について振り返り。赤井地域の資源マップの作成について協議をおこなった。



第6回協議体（3月28日）

会場 南区西地区センター

今年度赤井地区協議体（おせっ会）の活動についての振り返り及び次年度協議体で活動をしたいことについて協議をおこなった。



第7回協議体（4月25日）

会場 柳の目西集会所

赤井の地域課題とそれに関する対応策について洗い出しをおこなった。テーマとして支え合い活動に関する自治会との連携と男性の社会参加について協議をおこなった。



第8回協議体（5月23日）

会場 上区地区センター

地域における支え合いの必要性・地域の現状、課題把握のための手段について協議。サロン参加者へのアンケート調査等の意見があったものの、サロン参加者以外の高齢者が気になるとの意見もあり、継続して赤井地域の支え合いに関する意識調査については要検討



第9回協議体（6月17日）

会場 下区地区センター

協議体メンバーの最近の活動について情報交換。防災訓練時の避難行動要支援者との関わりと地域の見守りの在り方について協議。要支援者台帳の問題と自治会との連携について話題があがった。



## 第2層協議体野蒜地域

野蒜地区協議体準備会（8月31日）

会場 野蒜市民センター

団体ごとの活動状況について情報共有  
今後はメンバーや協議体のキャッチフレーズ等を話し合い、地域の資源について話し合う予定



野蒜地区協議体準備会（9月28日）

会場 特別養護老人ホーム 不老園

特別養護老人ホーム不老園の施設見学を兼ねて協議体を実施。前回の振り返りと、新規メンバーの活動紹介。

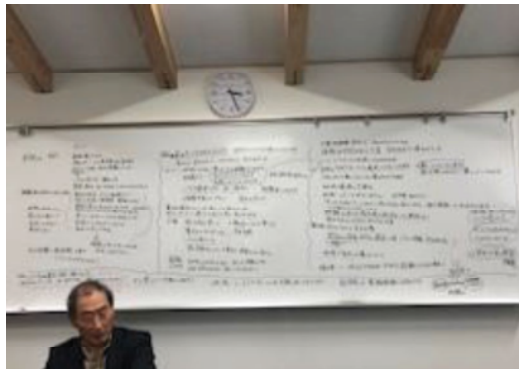
野蒜地区で実施している活動について情報共有。



野蒜地区協議体準備会（10月17日）

会場 野蒜市民センター

協議体の目的とあり方について共有。  
参加者間で高齢者が安心して暮らせる野蒜地域について意見を出し合った。  
また地域の中でおこなわれている地域活動について共有した。



野蒜地区協議体準備会（11月15日）

会場 野蒜市民センター

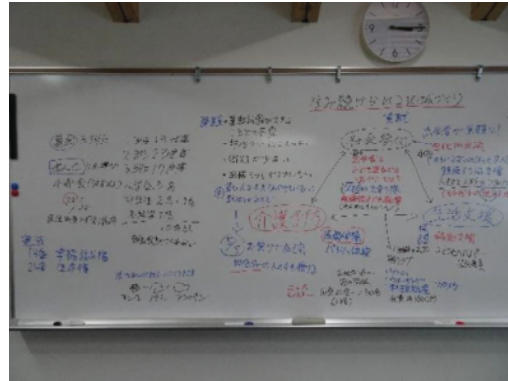
協議体の目的共有及び協議体のあり方について他自治体の情報を紹介し、情報共有をおこなった。



野蒜地区協議体準備会（3月26日）

会場 野蒜市民センター

協議体参加者メンバー間で現在活動している状況について情報を出し合い、出た情報を社会参加、介護予防、生活支援に分類して情報の整理をおこなった。次回以降整理した情報をもとに気になる部分を深め、地域資源の開発についても話し合いをしていく予定。



今年度野蒜地域1回目の協議体を7月に開催予定。

## 第2層協議体大曲地域（大曲安心づくり事業部）

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（8月21日）

場所 大曲市民センター

大曲地区におけるコミュニティビジネス安心づくり部会において、「地域包括ケアシステム及び施策としてのシルバーメイト事業の全貌と現状」をテーマに、包括ケアシステムと社会福祉協議会でおこなっている事業の説明を実施。

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（9月10日）

場所 大曲市民センター

「安心づくり事業部の活動事項について」をテーマに話し合いをおこなう。メンバー構成や地域の活動状況（見守り等）、地域での困りごと等について話し合いをおこなった。困りごとについては病気になった時の犬の散歩や買い物について話題があがった。今後大曲地区の協議体については、安心づくり事業部の活動状況を見ながら設置をおこなっていく予定。

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（10月10日）

場所 大曲市民センター

他の自治体の住民団体で実施している地域支え合い活動事例について研修。滋賀県高島市で実施している見守り活動や仙台南光台のオレンジネットの活動について情報共有。

自治会ごとにおこなっている地域支え合い活動を調査し、啓発していく事に決定。

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（11月8日）

場所 大曲市民センター

各自治会でおこなわれている地域支え合い事業についての共有。支え合い事業について①サロン活動、②防犯パトロール事業（見守り）、③お手伝い事業に分類・整理。



大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会 (12月13日)

場所 大曲市民センター

各自治会でおこなわれている地域支え合い事業(サロン活動)について、安心づくり事業部としてどう関わっていくかについて協議。事業部員がサロン活動へ参加し状況を把握する方向で調整。また、サロン活動を啓発する大曲版パンフレットの作成について協議。

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会 (1月10日)

場所 大曲市民センター

安心づくり事業部で作成予定の大曲版「健康づくり生きがいがづくり啓発パンフレット」の作成状況について共有。大曲地域での見守り活動について協議。

2月安心づくり事業部にて支え合いマップ、シルバーメイト事業について共有。



※大曲で作成したマップ

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会 (2月13日)

場所 大曲市民センター

協議体の役割についてメンバー間で共有。安心づくり事業部が大曲地域の第2層協議体として活動することとし、今後メンバーに様々な分野の人も入ってもらい協議をしていく予定。また支え合いマップとシルバーメイト事業についてメンバー間で共有。



大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会 (3月13日)

場所 大曲市民センター

安心づくり事業部の次年度の計画について協議。次年度は地域の見守り活動、サロン活動支援、高齢者生活支援などを実施していくにあたり、大曲としての仕組みづくりをおこなう方向で協議をおこなった。



大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（4月9日）

場所 大曲市民センター

社会福祉協議会で支援をしている地域見守り活動（シルバーメイト事業）の事業説明をおこない見守りについての協議をおこなった。地域でのさりげない見守りについては、行政区よりもっと小さい班単位だといいいのではないかとの意見もあり、それを進めるために今後大曲の自治会を対象とした見守り研修会の開催をしていきたいとの話がある。

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり部会（5月16日）

場所 大曲市民センター

安心づくり事業部（大曲地域第2層協議体）としての令和元年度の事業計画について協議。安心づくり事業部として今年度サロン活動（通いの場）支援と高齢者の見守り活動、生活支援事業の仕組みづくりを検討予定。また、大曲安心づくり事業部の役割として、大曲地域の福祉課題に関する資源開発（仕組みづくり）、話し合い、調整の場であるということを共有した。

大曲版コミュニティビジネス委員会 安心づくり事業部（6月13日）

場所 大曲市民センター

大曲地域における空き家対策の一つとしての空き家パトロールについて協議。見守りと併せて空き家の確認もおこないながら地域の防犯活動も実施していく方向で協議。また、見守り活動の推進については、見守りの在り方について記録の有無をどうするか等について協議をおこなった。また協議体活動の啓発として部会長の千葉氏にインタビューを実施し8月号の社協だよりで啓発予定。

第2層協議体 その他の地域での動きについて

<p>矢本東地域</p>	<p>前年度 2 月 20 日にまちづくり協議会 3 役と市民センター職員へ矢本東地区の高齢者等の現状と生活支援体制整備事業について説明。次年度設置に向けて今後メンバー案を作成し連携していく。</p> <p>5 月 30 日にまちづくり協議会役員へ生活支援体制整備事業と生活支援コーディネーター役割、協議体の設置について説明を実施。7 月にメンバーを選定し協議体準備会を開催予定。</p>
<p>矢本西地域</p>	<p>前年度 1 月 23 日にまちづくり協議会役員と市民センター職員へ地域の現状と体制整備事業についての説明を実施。また、4 月訪問時に市民センターへ協議体の設置について打ち合わせ。</p> <p>矢本西地域については、市民協働課の方へ協議体についての問い合わせがあり、今後も継続して体制整備事業、協議体の実施方法について協議していく予定。</p>
<p>大塩地域</p>	<p>前年度 12 月 20 日市民センターへ体制整備事業と大塩地区の現状について説明を実施。また 6 月 20 日にまちづくり協議会役員会においてコーディネーターの役割と協議体の設置について説明を実施。協議体のメンバーについては各自治会から推薦をってもらう方向で調整し、今後準備会から設置する予定。</p>
<p>小野地域</p>	<p>12 月 4 日市民センターへ社会福祉協議会の活動と次年度の協議体設置に向けた取り組みについて説明。</p> <p>今年度 9 月に小野地域において、まちづくり協議会主催で支え合い研修会を開催する予定で、それに合わせて協議体の設置を検討予定。</p>
<p>宮戸地域</p>	<p>12 月 3 日市民センターへ社会福祉協議会の活動と次年度の協議体設置に向けた取り組みについて説明。現在メンバーの選定をしており、今後協議体準備会を実施していく予定。</p>

## 東松島市地域支え合いフォーラム 2019 の開催について（案）

### 1.目的

少子高齢化が進む中、たとえ介護や生活支援が必要な状況になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、新しい介護保険制度について理解を深め、地域における「支え合い」を見つめなおし、これからの地域づくりを推進する事を目的とする。

### 2.開催時期 令和元年 10 月 31 日（木）

### 3.時 間 13 時 30 分～14 時 30 分（第 1 部） 14 時 40 分～15 時 40 分（第 2 部）

講評とポスターセッション団体表彰 15 時 40 分～16 時 終了 16 時予定

### 4.場 所 東松島市矢本東市民センター（予定）

### 5.内 容

前年度については 2 部構成で実施した。

※別紙地域支え合いフォーラム 2018 開催要項参照

前年度ポスターセッションが好評であり、今年度のフォーラムについてもポスターセッションをメインで実施を検討

元に構成を検討し 2 部構成。第 1 部を東松島市地域支え合い推進委員会と兼ねる予定

第 1 部 ポスターセッション

市内の活動団体 10 団体程度の活動をポスターで紹介し、活動の代表者と自由に意見交換ができるスペースを設ける。

発表の活動団体については、社協だよりで公募するほか、各エリアの生活支援コーディネーターが取り組み紹介したい団体をピックアップする。

エリアごと 3～4 団体程度。

第 2 部 基調講演 1 時間 20 分程度を予定

「地域のつながり、支え合いってどんなこと？～関わりがもたらす素敵な効果～」(案)

ポスターセッションで発表した団体の活動を踏まえて、地域でおこなわれているお茶会や何気ない関りから得られる効果、またそこから活動がどのように発展する可能性があるかについて、他の地域の活動を例に参加者へ活動の意味づけをする。

今後の進め方について

7 月	地域支え合いフォーラムワーキンググループ立ち上げ。詳細について検討
8 月	講師調整、ポスターセッション参加団体募集
9 月	第 2 回地域支え合い推進委員会 ポスターセッション団体ポスター作成。フォーラムの詳細を団体と調整
10 月～11 月	開催広報、フォーラム参加団体代表者会議、東松島市地域支え合いフォーラム開催

## 東松島市地域支え合いフォーラム2018

開催日時 平成30年11月2日（金） 13：00開場 13：30～16：00

13：30～14：30 第1部 14：30～16：00 第2部

場 所 東松島市矢本東市民センター 多目的ホール

対 象 主に高齢者の支え合い活動を啓発するが、対象については限定しない

主 催 東松島市地域支え合い推進委員会

共 催 東松島市 社会福祉法人 東松島市社会福祉協議会

後 援 赤井地区自治協議会、大曲まちづくり協議会、矢本ひがしネットワークコミュニティ、  
矢本西コミュニティ協議会、大塩自治協議会、小野地域まちづくり協議会、野蒜まちづ  
くり協議会、宮戸コミュニティ推進協議会、東松島市民生委員児童委員協議会、東松島  
レクリエーション協会、東松島市老人クラブ連合会、NPO法人 東松島まちづくり応援団  
医療法人 医徳会、JAいしのまき農業共同組合、(有)アグリードなるせ、ぱんぷきん株式会  
社  
学校法人 東北文化学園大学

### 内 容

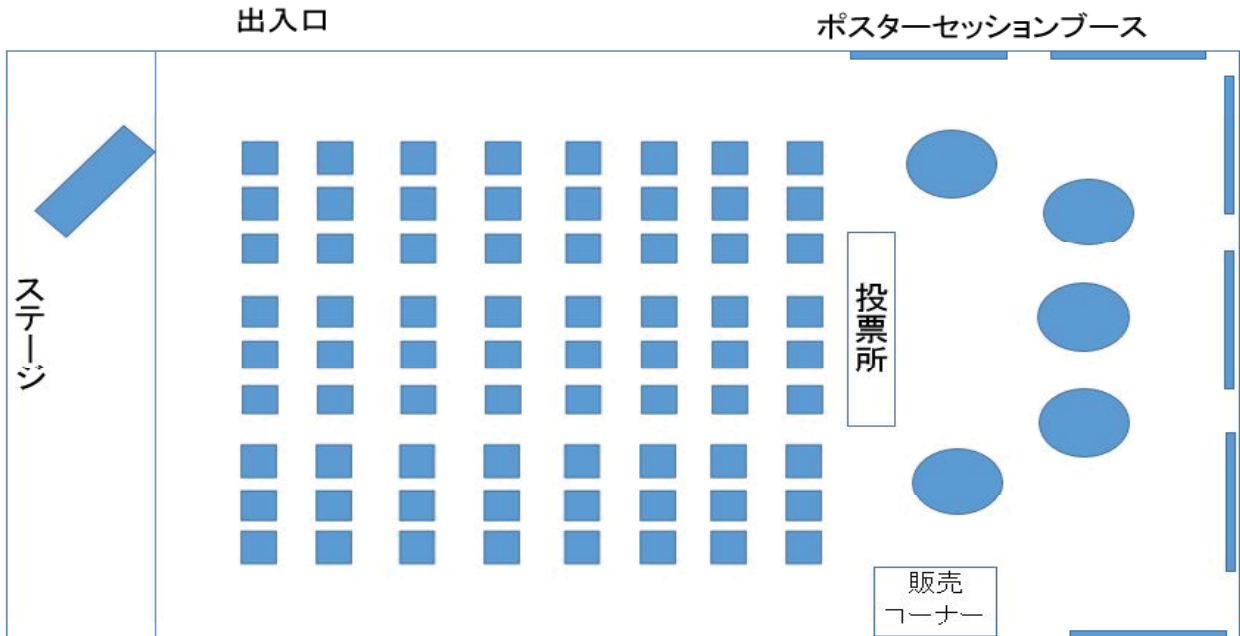
第1部	第2部
<p>・ポスターセッション</p> <p>市内の活動団体6団体の活動紹介 各団体が5分間活動紹介をおこない、その後ポスターの前で来場者の質問などに答える。 来場者には投票用のチップを渡し、共感する活動に投票してもらい第2部の最期に結果を発表する。 流れについては下記の通り</p> <p>13：30～ ポスターセッションについての説明 投票についての説明</p> <p>13：35～ 各団体活動紹介 入替も含めて5分×6団体</p> <p>14：30 投票終了</p> <p>ポスターセッションの参加団体については、各地区CSWが1団体ずつの計3団体と、公募で3団体の計6団体を予定。※公募については6団体で募集 公募については9月1日号の「ふれあいねっと」、9月15日号の市報において周知し9月中に団体を選定 その後、10月下旬まで各団体2枚程度の活動紹介ポスターを制作</p>	<p>・シンポジウム</p> <p>テーマ「支え合いの地域がつくる明るい未来」 コーディネーター 東北文化学園大学 医療福祉学部 教授 野崎 瑞樹氏</p> <p>パネリスト ぱんぷきん株式会社 代表 渡邊 智仁氏 柳北自治会 自治会長 昆野 美津子氏 新道町内会自治会 会長 片岡 健治氏</p> <p>流れについては下記の通り</p> <p>14：30～主催者あいさつ 根元 藤夫委員長 共催者あいさつ（市役所、社協）</p> <p>14：40～シンポジウム テーマ「支え合いの地域がつくる明るい未来」</p> <p>15：40～第1部ポスターセッション集計結果発表 表彰 支え合い推進委員会活動認証ステッカー贈呈 ※ステッカーのデザインは地域おこし協力隊 関口雅代氏へ依頼</p> <p>1位ゴールド、2位シルバー、その他ブルーとする</p> <p>15：55～閉会あいさつ</p>

会場レイアウト

会場については東市民センターの多目的ホールとし、受付については廊下でおこなう

借用している部屋：多目的ホール、会議室1・2、小会議室（シンポジスト控え室）

販売コーナーの運営については、東まつしま地域活動支援センターカノンへ依頼



当日までのスケジュール

8月	上旬	第2回ワーキンググループ ポスターセッション団体公募広報記事の作成
	中旬	地域支え合いフォーラムチラシ作成、支え合いパンフレット作成
	下旬	CSWは支え合いフォーラムポスターセッション団体をエリアごとに選定
9月	上旬	「ふれあいねっと」9月1日号へのポスターセッション団体公募記事掲載
	中旬	市報9月15日号へポスターセッション団体公募記事掲載、ステッカーデザイン作成
	下旬	東松島市地域支え合い推進委員会 (支え合いフォーラムについて決定事項共有、当日の担当割) 9月30日、公募団体締切日
10月	上旬	10月1日号「ふれあいねっと」へ地域支え合いフォーラム開催について掲載 ポスターセッション団体へポスターの制作について依頼（10月19日まで作成）
	中旬	10月15日号市報にて地域支え合いフォーラムの開催について掲載
	下旬	ポスターセッション参加団体、シンポジウム開催者の顔合わせ

当日のスケジュール

矢本東市民センター 9時～17時で借用

時間	内容	担当	準備物
前日まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスターセッション用ポスターの作成・準備</li> <li>・横断幕の作成</li> <li>・シンポジウムパワーポイントデータ整理（パソコンへ）</li> <li>・ステッカー、投票用チップ、記念品の準備</li> </ul>	社会福祉協議会	プロジェクター パソコン 横断幕 ステッカー 投票用チップ 記念品
当日9：00～	会場準備 会場レイアウトに基づき机、椅子の準備。プロジェクター、音響の設定、ポスター、横断幕の掲示	社会福祉協議会	
12：30～	当日の流れの確認 (受付担当者、司会)		
12：45	受付スタンバイ・販売ブース準備		
13：00	開場		
13：25	フォーラム注意事項アナウンス ・ポスターセッション団体担当者 ポスター前待機		
13：30	第1部 ポスターセッション開始 ポスターセッション投票についての説明		
13：35～	各団体5分程度でアナウンス		
14：30～	投票終了 (投票終了後集計作業) 第2部シンポジウム開始 主催者・共催者あいさつ	渡邊委員・野崎委員 根元委員長	
15：40	第1部ポスターセッション投票結果発表・表彰		
15：55～	閉会あいさつ 終了後片付け	加藤副委員長 全員	

支え合い推進委員会担当

- ・会場担当
- ・司 会
- ・受 付
- ・集計作業